

令和6年11月

教育委員会定例会議案等

新潟市教育委員会

令和6年11月教育委員会定例会議事日程

新潟市教育委員会

日 時	令和6年11月29日（金） 午後3時30分 開会
場 所	新潟市役所ふるまち庁舎4階 教育会議室1
日 程	<p>第1 会議録署名委員の指名</p> <p>第2 付議事件</p> <p>議案第18号 岡方第一小学校、岡方第二小学校と葛塚小学校の 統合について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1</p> <p>議案第19号 岡方中学校と光晴中学校の統合について・・・・・・・・・・ 2</p> <p>議案第20号 令和6年12月議会定例会の議案について・・・・・・・・ 3</p> <p>議案第21号 職員の人事措置について・・・・・・・・・・ 当日配付</p> <p>第3 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度新潟市二十歳のつどいの開催について・・・・・・・・ 1 ・特別支援教育市民フォーラムの開催について・・・・・・・・ 3 <p>第4 次回日程</p> <p>12月定例会 令和6年12月24日（火）午前10時30分</p> <p>第5 閉会</p> <p>第6 協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生のための地域クラブ活動推進方針（案）について・・・・・・・・ 1

付議事件

議案第18号

岡方第一小学校、岡方第二小学校と葛塚小学校の統合について

岡方第一小学校、岡方第二小学校と葛塚小学校の統合を、次のとおりとしたいため議決を求める。

令和6年11月29日提出

新潟市教育委員会
教育長 夏目 久義

岡方第一小学校、岡方第二小学校と葛塚小学校の統合について

岡方第一小学校、岡方第二小学校と葛塚小学校を下記のとおり統合するものとする。

記

- 1 岡方第一小学校と岡方第二小学校は閉校し、葛塚小学校に編入する。
- 2 統合の時期は令和9年4月とする。

議案第19号

岡方中学校と光晴中学校の統合について

岡方中学校と光晴中学校の統合を、次のとおりとしたいため議決を求める。

令和6年11月29日提出

新潟市教育委員会
教育長 夏目 久義

岡方中学校と光晴中学校の統合について

岡方中学校と光晴中学校を下記のとおり統合するものとする。

記

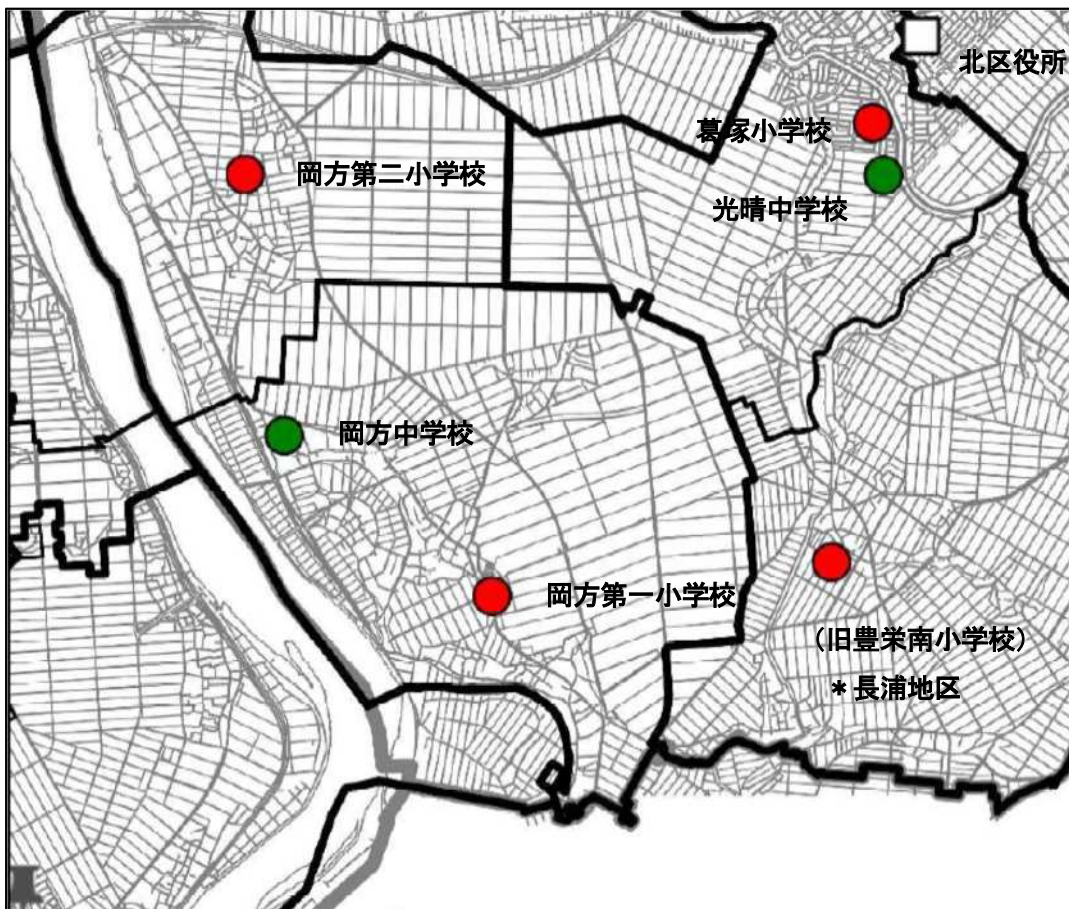
- 1 岡方中学校は閉校し、光晴中学校に編入する。
- 2 統合の時期は令和9年4月とする。

岡方地区の小中学校の統合について

1 概要

岡方地域では年々児童生徒数が減少しており、令和3年度に岡方地区学校教育地域検討会を立ち上げ、協議を重ねた結果、令和9年4月を目途に岡方第一小学校、岡方第二小学校を葛塚小学校に、岡方中学校に光晴中学校に編入することとなった。

2 位置



3 児童生徒数

	岡方第一小学校		岡方第二小学校		岡方中学校	
	児童数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数
令和6年度	67	6	57	5	85	3
令和12年度	61	6	20	3	52	3

4 統合に係る地域からの要望事項（要約）

- 1 令和9年4月1日を目途に岡方第一小学校、岡方第二小学校及び岡方中学校をそれぞれ葛塚小学校及び光晴中学校に統合を図ること。
- 2 岡方第二小学校について、令和7年度、8年度において複式学級を解消するように加配教員を配置すること。
- 3 統合にあたっては、学校間の交流活動や教職員人事を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて児童生徒への十分な配慮と支援を行うこと。
- 4 通学の安心安全を確保するため、スクールバスを運行すること。
- 5 長浦地域のスクールバス等の運行について、岡方地域のスクールバスの運行との均衡を図ること。（現在、長浦地区の中学生は、自転車通学できない冬期間のみ地域のバスタクを利用。保護者実費負担あり。）
- 6 放課後や、長期休業中の光晴中学校区内のスクールバスの運行または岡方地区に放課後児童クラブの設置について配慮すること。（現在、岡方第二小に民設クラブあり）
- 7 統合によって、保護者に新たな経済的負担が生じないように配慮すること。
- 8 統合により使用されなくなった学校施設や敷地については、地域の要望や実状を踏まえ、公共施設や避難所としての機能を確保すること。

5 今後の流れ（予定）

令和6年12月	新潟市議会文教経済常任委員会で報告
令和7年 4月以降	統合実行委員会、閉校記念事業実行委員会の設立、検討
令和8年 4月以降	児童・生徒の交流活動開始
令和8年11月	閉校記念式典
令和9年 4月	葛塚小学校、光晴中学校と統合

報 告

令和6年度新潟市二十歳のつどいの開催について

- 1 日 時 令和7年1月12日（日）
11：30開場、13：00イベント開始、
13：30開式、14：15頃閉式予定
※昨年度の開場時間より30分繰り上げて実施する。
- 2 会 場 朱鷺メッセ 展示ホール（新潟市中央区万代島6-1）
- 3 対 象 者 平成16年4月2日から平成17年4月1日に生まれ、
新潟市に住民登録のある方 約7,200人
- ・対象の方には、12月上旬に本人あてに案内状を送付予定
 - ・転居等の理由により新潟市に住民登録のない方も参加可能
- 4 主 催 新潟市、新潟市教育委員会
- 5 共 催 令和6年度新潟市二十歳のつどい実行委員会
- 6 内 容 ・イベント
（実行委員企画、協賛事業者の映像広告放映 等）
・開式
・新潟市長祝辞、新潟市議会議長祝辞
・来賓紹介、祝電披露、協賛事業者紹介
・お祝いの言葉
・二十歳の主張 （※内容は今後変更する場合があります）
- 7 来 賓 市議会議長、文教経済常任委員会委員、
市教育委員、市社会教育委員



成長の仕方は人それぞれ わかっているけど気になる 我が子の今とこれからの学び

令和
7年

1月18日【土】 13:50～16:05

受付13:20～

会場

新潟ユニゾンプラザ
多目的ホール

オンライン配信有
(申込時確認)



参加費/無料

対象者

未就学児・小・中・高校生の保護者
学校園教職員、CS委員、子どもと関わる方

定員

会場参加 先着 **400** 名 ※保育付き要申込
(保育定員10名程度)
満員になった場合はオンラインにご案内します

第1部 13:50～15:00

開会のあいさつ

基調講演 「子どもたちが幸せな未来を自ら拓いていく力を高める」

演者：小児科医・小児神経科医 高橋 孝雄

日本小児科学会元会長 慶應義塾大学名誉教授（医学部）

新百合ヶ丘総合病院 名誉病院長 発達神経学センター センター長

著書：小児科医のぼくが伝えたい最高の子育て

子どものチカラを信じましょう—小児科医のぼくが伝えたい子育ての悩み解決法



第2部 15:10～16:05

当事者・保護者の経験談

演者：通級指導を受け大人になった本人とその保護者
支援学級に在籍していた子どもの保護者

「支援をつなぐために」黒埼南小学校発達通級指導教室担当
質疑応答 中野 久美

閉会のあいさつ

子どもに関わる全ての人を対象とした市民フォーラムを開催します。子どもが自分らしく学び成長するために、まわりの大人に何ができるかを、基調講演や通級指導を受けた本人・保護者・教職員の体験談から学び、笑顔で子どもと関わることを目標としています。

申込専用二次元コード



開催会場
新潟ユニゾンプラザ
新潟市中央区上所2丁目2-2
駐車場200台（先着順）バス停あり

主催/後援等

主催 新潟市教育委員会
主管 新潟市特別支援教育課
後援 新潟市小中学校PTA連合会

お問い合わせ：新潟市特別支援教育課

025-226-3267
tokushi@city.niigata.lg.jp

<https://forms.gle/hse5mfzBhUwJo1FP8>